

逆襲の獅子たちはどのように戦うのか



後期リーグ プレビュー

駒大はリーグ戦で現在8位。順位だけを見ればインカレ出場圏外だが、勝点は出場圏内の5位・法大までその差はわずかに1。1試合の勝敗が順位の変動に大きく関わってくる。

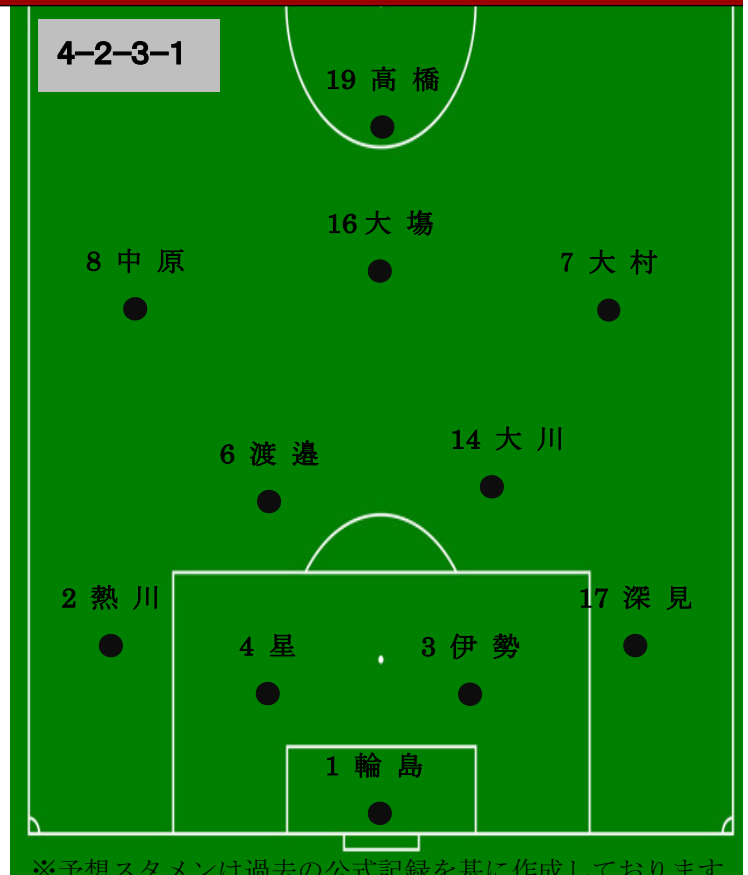
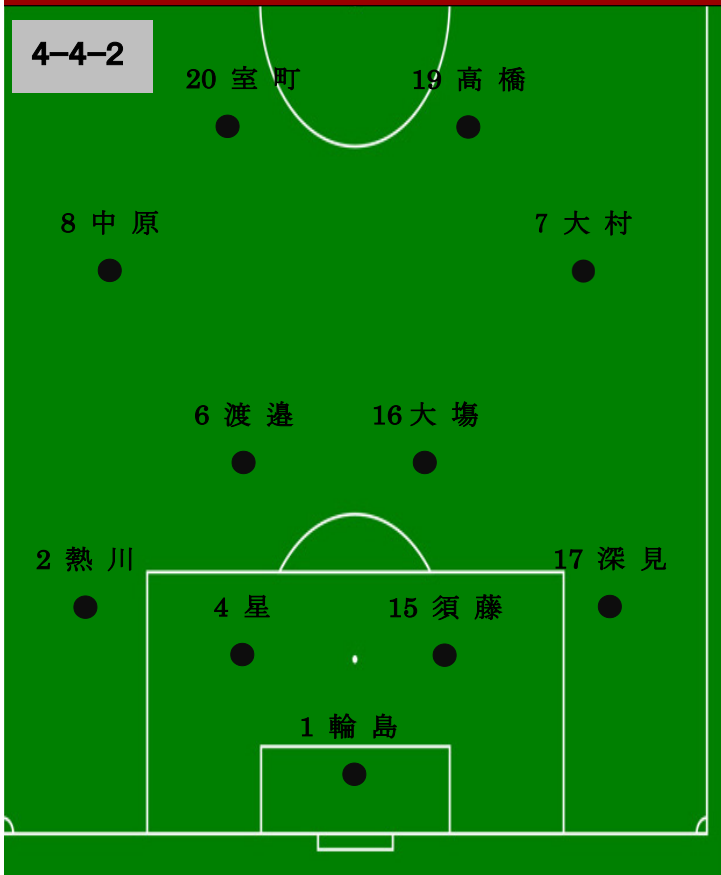
そんな中迎えた後期は、開幕からアミノ杯覇者・順大との対戦。さらに第2節はリーグ戦で首位を独走する筑波大と激突する。序盤から強豪とのマッチアップだが、ここできかにスタートダッシュを切るかが今後に大きく関わってくる。強豪がひしめく中で各チームはユバースィアード日本代表の順大・旗手やジャイアントキリングの立役者である筑波大・三笥、法大を総理大臣杯優勝に導いたルーキー・上田など、1、2年生がチームを引っ張っている。ここで今回キープレーヤーとして挙げたいのが獅子吼の2年生エース・高橋潤哉である。ここまでリーグ戦5得点を挙げる活躍を見せている。チームの得点源として迫り来るライバルたちに太刀打ちできるか。

Pick up player



19 FW 高橋 潤哉

後期予想フォーメーション



※予想スタメンは過去の公式記録を基に作成しております。